



衆議院議員

2025年11月10日号

池田 まき



<https://ikemaki.jp/>

立憲民主党北海道第5区総支部

〒069-0833
江別市文京台41-9-101
TEL 011-807-5300
FAX 011-807-5522



<第219回臨時国会> 高市新政権に「民意の反映」求める

政治とカネの解決と食料品消費税ゼロ実現を！

参議院選挙から約3か月の“政治空白”を経た10月17日、新しく発足した高市・自維政権のもとで第219回臨時国会が始まりました。会期は12月17日までの58日間です。

高市総理は、冒頭の所信表明において、防衛費の増額や憲法改正への思いを強調する一方、参議院選挙で国民が求めた政治とカネの問題の解決や物価高対策としての消費税減税についてはまったく触れませんでした。



質疑に立つ池田衆議

このため、立憲民主党の野田佳彦代表は、会派の代表質問において「政治とカネ問題のケジメとしての企業団体献金の規制強化」、「有効な物価高対策としての給付や食料品の消費税ゼロ実現」を強く求めました。

これに対し、高市総理は「企業献金の問題は任期中に結論を得る」、「給付は実施しない」、「食料品の消費税減税はレジシステムの変更など時間を要する」などと、極めて後ろ向きの答弁に終始しました。

野田代表は「高市総理は民意を反映しようとしていない」と批判し、引き続き予算委員会などで追及していくとしました。

池田まき、TV中継 予算委員会初日に質疑

池田真紀衆議院議員は、11月7日の予算委員会において、各地で人身被害が多発している「クマ」の対策について質問に立ちました。

池田議員は、警察や自衛隊のOBを含むハンターの人材確保、ガバメントハンターの育成、ライフル銃を携帯した警察駆除隊の派遣、自衛隊の支援、クマの個体数管理の徹底、自治体への財政支援など、国が危機感を持って迅速な総合対策を講じるよう求めました。

一方、クマの捕獲や駆除は「命がけの危険な任務」に他ならない中で、警察行政を統括する国家公安委員長が「（自分は）危ないから現地に行かない」などと不適切な発言をしていた問題を取り上げ、高市総理に「気をひきしめて取り組むよう」求めました。

また、高市総理の指示書には生態系保護などの環境に関する項目がないことを問題にあげ、意識改革を促しました。



池田 まき

- 1972年5月24日東京都板橋区生まれ。
- 板橋区役所福祉事務所に14年間勤務。社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士、介護支援専門員、ヘルパー1級、防災士などの資格を取得。
- 「福祉は政治」と政治を志し、2011年北海道へ移住。北海道NPO被災者支援ネット（生活相談センター長）、北海道社会福祉士会などの仕事をしながら、フリーソーシャルワーカーとして、災害福祉、権利

- 擁護、人材育成など幅広く活動。
- 元内閣官房地域活性化伝道師（～2014）。
- 2015年3月北海道大学公共政策大学院修了。
- 2015年4月北海道大学公共政策大学院HOPS研究センター研究員。
- 2017年10月、衆議院に出馬し比例区で当選。
- 2024年10月衆院選で125,444票を得て選挙区で当選（2期目）



北海道第5区 札幌市白石区(北東白石連合町内会管内)・札幌市厚別区・江別市・千歳市・恵庭市・北広島市・当別町・新篠津村

国政報告会



ココカラ

— 聞く・つなぐ・変える —

「高市政権の発足と当面する政策課題」



ゲスト

岡田克也

衆議院議員

(党常任顧問、
党総合選挙対策本部本部長代理)



池田真紀

衆議院議員

(党国対副委員長、
北海道第5区総支部代表)

2025年12月7日 (日)



in 恵庭

時間：10：00～10：45

場所：恵庭市民会館

恵庭市新町10（市役所隣）

in 北広島

時間：11：30～12：20

場所：北広島東記念館

北広島市朝日町5丁目1-2



【お問合せ】池田真紀事務所 〒069-0833 江別市文京台41-9-101
お申込みはQRコードでも受付中。飛び入り参加もOKです！ぜひ、ご参加を！
TEL 011-398-5133 FAX 011-398-6277 メール info@ikemaki.jp